

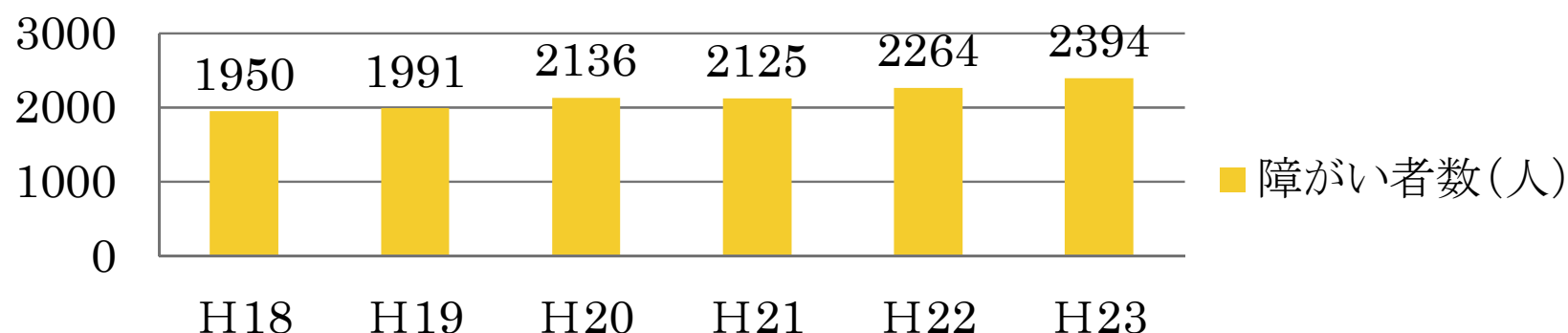
(5) 障がい児通所支援施設整備事業について

支援の必要な方は、年々増えてきている

《障がい者（児）が増加した要因》

- ・ 医学の進歩
- ・ 本人や保護者、支援者の障がいへの理解が進んだ

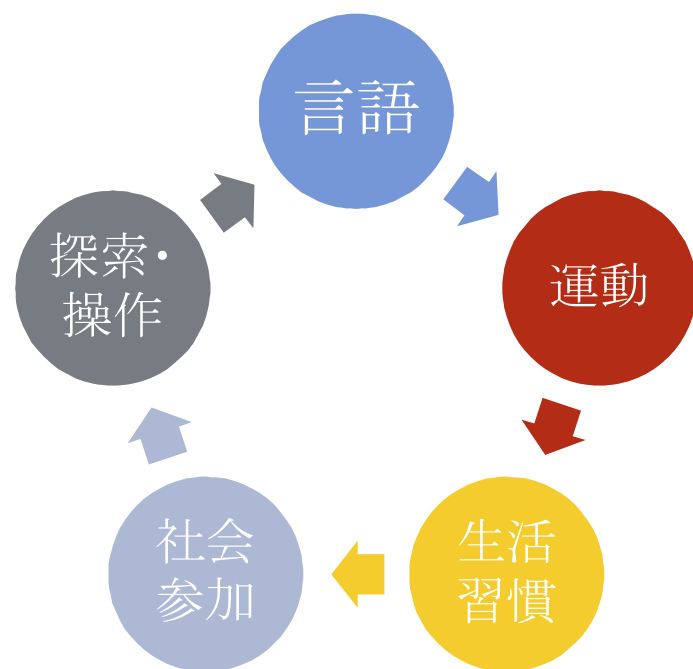
障がい者（児）数の推移



H18:H23=444人増
(22.8%増)

第3期下野市障がい者福祉計画（平成24年度～平成26年度）

重点目標：居場所の確保



《放課後等デイサービス事業》

＊生活能力向上のための訓練等の継続的提供

＊障がい児の自立促進と放課後等の居場の提供

- ・ 個別支援…言語の学習、運動の学習
- ・ 集団支援…リトミック、ゲーム、制作
ソーシャルスキルトレーニング
- ・ ミュージック・ケア
- ・ 社会との交流促進
- ・ 家庭・学校との連携

下野市こども通園センター

～一人ひとりの発達と障がいの特性に応じたサービスの提供～

	事業概要
対象	学校通学中の障がい児（小学１年～高校３年生）
いつ	放課後・夏休み等の長期休業中
内容	生活能力向上のための訓練の提供（個別支援・集団支援） 社会との交流促進・居場所の確保
場所	下野市駅東3-1-19（国分寺図書館併設）
開設日	月曜日～日曜日（事業所の設定する休業日を除く）
時間	授業終了後 午後１時～午後５時30分 学校の休業日 午前８時30分～午後５時30分 （時間外対応可能）
利用定員	１日当たり１５人
運営形態	公設民営
運営開始	平成26年1月予定

